

まつぼっくり

図 書 館 だ よ り

第 6 号 SEPTEMBER

平成 2 6 年 9 月 1 8 日 発行

佐賀県立唐津工業高等学校図書館

五感を研ぎ澄ませて・・・

小 さ な 秋

見 っ け よ う ！ ！

9月8日の夜『中秋の名月（ちゅうしゅうのめいげつ）』に空を見上げて十五夜をみましたか！？

次の日、9月9日の『スーパームーン（満月）』も好天氣に恵まれ1年中で最も美しい季節のお月見ができました。

金色に輝くひととき美しい十五夜の大きいまん丸い月を眺めて楽しむことができ●● ラッキー ●●でしたね。

月見の祭事は平安時代に、お隣の中国（遣唐使）によって伝えられたものが日本に広がったという渡來說があります。高級貴族たちだけが川に船を浮かべ、観月の詩や歌を作り、雅楽を奏でて楽しむ風習でした。江戸時代になると武士や町人、一般庶民、特に農民の間に広く普及しポピュラーな行事となりました。中国の月餅を供える習慣は日本では月見団子になりました。十五夜にススキや月見団子とともに収穫したばかりの里芋、柿、梨、栗などをお供えし観月を楽しみました！なんと風情豊かな時代だったことでしょう。心に余裕がなくなっている人は意識してお月見を！！

十五夜の

楽しみ方

&

豆

知

識



《十五夜飾り》

●月見団子の始まりは？・・・穀物の収穫に感謝し、米を粉にして丸めて作ったのが始まり。

●月見団子の数は？・・・十五夜だから**15個**（並べ方は、下から9個、4個、2個）

●お団子のほかに何を供えるの？・・・十五夜は別名「芋名月（いもめいげつ）」といい芋類の収穫を祝う行事のため里芋、さつまいもをお供えします。また、この時期とれた野菜や果物。

葡萄のようなツルものは、月と人との繋がりが強くなるという縁起ものだそうです。

※旬の食材ばかりお供えし後は食べてOK！**下げて頂く事で神様との結びつきが強くなります。**

●なぜ十五夜にススキを飾るの？・・・神様の依り代と考えられ、稲穂が実る前なので稲穂に見立てたススキが選ばれたとの事。ススキの鋭い切り口は魔除けになり軒先に吊るす風習が。

「三方（さんぼう）」・・・月見団子を乗せる台のこと。

3年生は模擬面接も終了し9月16日より就職試験開始。103名が難関突破し大輪の花が咲きますように！

◆◆◆◆ 図書返却 ◆ 再度おねがい ◆◆◆◆

期限を過ぎた本の返却をおねがいしていますが...

返却状況が非常に悪く困っています。（・3・）

次の読者も大変待ち長く何度も図書館通いしています。

面倒でも至急！！ 返却しましょう。

① まだ間に合う→ ② あ、そろそろやばい→

③ やばい！ダッシュ→ ④ もう間に合わない！！

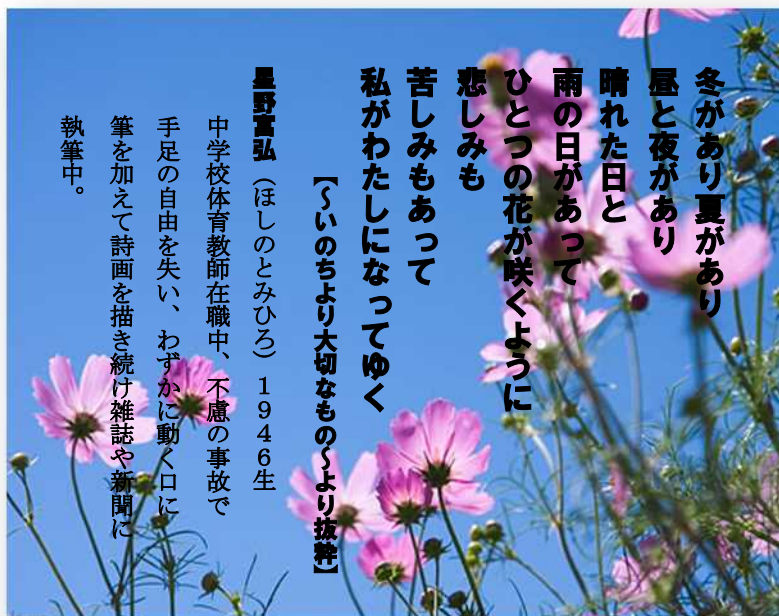
※遅れがちの人は真ん中②③の気持ちが足りないのでは

♥♥♥♥♥ **ほんのひととき** ♥♥♥♥♥

*ちょこっとの時間お気に入りの本の世界にひたる。

*気分がまかせ読みたいとき、おやつでもたべながら。

*1日も終わりベッドに横になって幸せを感じながら。



冬があり夏があり
屋と夜があり
晴れた日と
雨の日があつて
ひとつの花が咲くように
悲しみも
苦しきもあつて
私がわたしになってゆく
【いのちより大切なものより抜粋】
星野宣弘（ほしのとみひろ） 1946生
中学校体育教師在職中、不慮の事故で
手足の自由を失い、わずかに動く口に
筆を加えて詩画を描き続け雑誌や新聞に
執筆中。

★★★ 大変おまたせしました。 宇宙兄弟② もどりました。 ★★★